

【概要報告】2023年度 第2回理事会(定例)

- 日 時：2023年7月4日(火) 午後6時30分から午後8時30分まで
- 会 場：丸の内アレックスビル会議室
- 出席者：大塚耕平、廣田修二、横井俊広、小縣徹男、近藤安彦、河村禎之、岡田三千雄、大下孝、長谷川太一、若松文彦、大家浩靖、神谷幸次、渡邊裕吉、後藤春幸、近藤努、高垣政和、石川裕貴、大津聡、水越義雄、守屋一郎、縄田亮太、石原照三、浅井貞人、後藤圭三、脇坂康彦、西川浩然、石川和子、奥村勝己、鬼頭勝政 以上29人
- 欠 席：戸川太輔、桑村明美
- 陪席者：事務局員【今井富美江、竹島優太、岡本真由子】

司 会：小縣専務理事

1 開 会

2 理事及び新理事自己紹介

自己紹介をする。新理事は以下のとおり。

新理事：長谷川事業部長、近藤^努競技委員長、水越実業団専門部長、浅井中学校専門部長、石川^和ママさん専門部長

3 挨拶【大塚会長】

円滑な御審議をお願いする。

4 議長指名【大塚会長】

〈参考〉一般社団法人愛知県バレーボール協会 理事会運営細則

第1章 理事会の運営（議長）

第6条 理事会の議長は、法令の別段の定めがある場合を除き、会長が指名した理事がそれに当たる。

理事会運営細則に則って、近藤理事を指名する。

【これについて諮り承認】

議 長：近藤安彦

議事録：事務局【竹島優太、岡本真由子】

5 審議事項

(1) 会長、副会長、専務理事及び常務理事の選定【小縣専務理事】第2回理事会資料 P3

〈参考〉一般社団法人愛知県バレーボール協会 定款

第6章 理事会

(権限) 第39条 (1) 会長たる代表理事、副会長、専務理事、及び常務理事の選定及び解職

理事の任期満了により、改めて当法人の会長、副会長、専務理事及び常任理事を次のとおり選定したい。

代表理事	会長	大塚耕平
理事	副会長	廣田修二
理事	副会長	横井俊広
専務理事	専務理事	小縣徹男
常務理事	副理事長	近藤安彦
常務理事	副理事長	河村禎之
常務理事	副理事長	岡田三千雄
常務理事	事務局長	大下孝
常務理事	事業部長	長谷川太一
常務理事	名古屋支部長	若松文彦
常務理事	尾張支部長	大家浩靖
常務理事	西三河支部長	神谷幸次
常務理事	東三河支部長	渡邊裕吉

【これについて諮り承認】

- (2) 財務検討委員会【大塚会長】別紙
委員長に岡田副理事長、構成員には小縣専務理事、大下事務局長、長谷川事業部長、後藤春幸会計、近藤努競技委員長の以上6名に願います。
【これについて諮り承認】
- (3) 東海バレーボール連盟役員/(公財)愛知県スポーツ協会役員【大塚会長】別紙
東海バレーボール連盟理事に近藤安彦副理事長、
(公財)愛知県スポーツ協会理事に小縣専務理事、
(公財)愛知県スポーツ協会競技委員に小縣専務理事に願います。
【これについて諮り承認】
- (4) 特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体及び第44回東海ブロック大会選手団について
【高垣強化委員長】別紙
7月中旬以降に監督の意向を尊重し、少年男女の選考会議を開催予定である。
【これについて諮り承認】
- 6 報告事項
- (1) 専務理事【小縣専務理事】別紙
資料にて説明
- (2) 財務検討委員会
第2回概要報告【岡田委員長】 第1回理事会資料 P1
弊会の健全な財務状況維持のため、参加費で大会運営ができるような「適正参加費」を設定していきたい。
今後も関係各位へのヒアリングを実施し、財務検討委員会で検討していく。
- (3) 事務局【大下事務局長】
ア 2023・2024 年 期 役 員 及 び 委 員、 専 従 役 員 第 1 回 理 事 会 資 料 P2～11
P2 参与伴氏を、御逝去のため削除した。
P3 15 近藤努氏の勤務先を中部電力パワーグリッド株式会社に訂正する。
P9 ヤングクラブ専門部の審判が調整中であったが河瀬氏で決定した。
イ 2023・2024 年 期 役 員 個 人 情 報 集 約 第 1 回 理 事 会 資 料 P11
QR コードから回答をお願いする。整い次第連絡する。
ウ 2023 年 度 一 般 社 団 法 人 愛 知 県 バ レ ー ボ ー ル 協 会 役 員 費 徴 収 第 1 回 理 事 会 資 料 P11
2,000 円の会員費を JVAMRS 使用で徴収したい。準備でき次第連絡する。
エ 2023 年 度 第 1 回 理 事 会 概 要 報 告 第 1 回 理 事 会 資 料 P12
御確認をお願いする。
- (4) 審判委員会【戸川委員長】
2023 年 度 審 判 資 格 認 定 講 習 会 に つ い て
【欠席のため、後日報告】
- (5) 広報委員会
2022 年 度 ア ク セ ス 解 析 別 紙
ユーザー数は直近5年で最多で、5, 7, 10, 11 月のアクセスは小・中・高の試合関連が9割だった。ページビュー数は HP で一番大事な数字であり 2022 年度月平均は、21 万である。企業 HP で 3,000～10,000 いけばよいとされる・参考に「無印良品」は月 1000 万ビューである。見たい又は知りたい情報が掲載されているかが肝要である。2022 年 11 月は、過去最高 30 万であり春高予選関連ページ、動画やインタビュー、試合結果、組合せである。中学生新人大会の映像配信案内記事や組合せ、試合結果を掲載した。流入経路として SNS からの流用は少ない。ソーシャルの関連記事が HP に届きにくい。アクセス概要は単純に人数が多い地域が多い。

(6) ママさん専門部

第 54 回全国ママさんバレーボール大会と第 50 回東海ママさんバレーボール大会愛知県代表チームについて 別紙

県代表チーム枠が 1 枠増加のため、第 2 位チームが繰り上げで全国大会出場となった。それに伴い東海大会も、第 3・4 位のチームが繰り上げ出場となった。

7 次回理事会

(1) 日時 2023 年 9 月 26 日(火) 午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分まで

(2) 会場 丸の内アレックスビル会議室

8 その他

【石原高校専門部長】東海高校総体では男女とも本県チームが上位入賞を果たした。

【後藤^主専小学校専門部長】全日本バレーボール小学生大会愛知県大会の決勝戦をエントリオで実施した。

9 挨拶【廣田副会長】

VNL を観戦し従来の大会運営との違いを感じた。ライン判定が瞬時にビデオ判定されるなど変化があった。また、公募制で大学生がクイックモッパーとボールリトリバーを担当した。今後は新しい V リーグとなる SV リーグが始まるなか、益々バレーボールが進化するのと同時に弊会も進化の必要性を感じた。

10 閉 会